

令和4年度第1回男女共同参画懇話会

土岐市男女共同参画プラン

令和3年度実施状況報告書

基本目標1 男女共同参画意識の高揚

施策の方針(1) 男女共同参画の意識づくり

施策	実施事業名	令和3年度事業概要				令和4年度以降の事業の方向(改善点など)		担当課
		事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	令和4年度 目標値	事業の方向	
①男女共同参画に関する意識啓発の推進	広報紙等による啓発	—	市広報紙へ啓発記事を掲載し、男女共同参画への意識の醸成を図った。 ・はーもにー（隔月） ・女性に対する暴力をなくす運動	掲載回数	7回 (7回)	7回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	ホームページによる啓発	—	市ホームページに記事を掲載し、男女共同参画に関する事業等の情報発信を行った。 ・男女共同参画懇話会議事録 ・男女共同参画週間 ・性暴力に対するSNS相談案内 ・女性に対する暴力をなくす運動	掲載回数	4回 (4回)	4回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	男女共同参画に関する講演会、講座の開催	110	土岐青年会議所との共催により、男女共同参画講演会を開催した。 【演題】働く女性が企業を変える～働き方改革、そしてSDGsへ～ 【講師】三承工業(株) 代表取締役 西岡徹人氏	開催回数	1回 (0回)	1回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	男女共同参画に関する図書、資料の充実	63	男女共同参画に関する資料を収集した。	購入冊数	39冊 (37冊)	40冊	継続して実施する。	図書館

施策の方針(2) 教育、生涯学習における男女共同参画の充実

施策	実施事業名	令和3年度事業概要				令和4年度以降の事業の方向(改善点など)		担当課
		事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	令和4年度 目標値	事業の方向	
①学校等の教育における男女共同参画教育の充実	性別にとらわれず、個性を尊重する教育の推進	—	学校教育全体を通じて、人権の尊重、男女の平等、相互理解・協力についての指導を行った。	実施校数	14校 (14校)	14校	継続して実施する。	教育総務課
		—	道徳の時間において、個性の伸長と人権を尊重する意識を育むことを目的とした授業を行った。	実施校数	14校 (14校)	14校	継続して実施する。	教育総務課
		—	中学校2校において家庭科の授業で保育実習を実施した。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して実施)	実施校数	2校 (0校)	4校	継続して実施する。	教育総務課
		—	全中学校で職業講話などを通じ、性別的な役割意識にとらわれない個性や能力を尊重した進路指導を行った。	実施校数	6校 (6校)	6校	継続して実施する。	教育総務課
	学校生活における慣習や慣行の見直し	—	男女によるジャージの色分け廃止	廃止校数	6校 (6校)	6校	継続して実施する。	教育総務課
		—	女子生徒の制服選択制導入 中学校2校において女子生徒の制服をスカートとスラックスの選択制にした。 (泉・土岐津)	実施校数	2校 (2校)	2校以上	継続して実施する。	教育総務課
	男女混合名簿の活用推進	—	使用目的に応じた名簿の活用を進めている。 小学校(妻木・濃南・泉西) 中学校(土岐津・濃南・肥田)	混合名簿の 実施校数	小学校 3校 (3校) 中学校 3校 (3校)	全小中学校	使用目的に応じた混合名簿の利用を推進する。	教育総務課

	教職員等の研修の充実	120	主任研修会等におけるLGBTQの当事者との懇談を通した人権教育の推進(教育研究所)	実施回数	2回 (0回)	2回	継続して実施する。	教育総務課
②家庭・地域における男女共同参画教育の充実	各種団体等における人権同和教育研修会の実施	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	開催回数	0回 (0回)	1回	継続して実施する。	生涯学習課
	企業、事務所等との連携による講座等の開催	—	令和2年度より、PTAと連携し、PTA行事として実施(下記事業と兼ねて実施)	開催回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	生涯学習課
	PTAや地域による意識啓発のための講座等の開催	—	土岐市PTA連合会と連携し、家庭教育学級の中で「家庭教育推進講座」として、講演会を開催。	開催回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	生涯学習課

基本目標2 あらゆる分野での男女共同参画の推進

施策の方針(1) 政策や方針決定の場への参画

施策	実施事業名	令和3年度事業概要				令和4年度以降の事業の方向(改善点など)		担当課
		事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	令和4年度 目標値	事業の方向	
①審議会等への女性の参画の推進	審議会等への女性委員の登用推進	—	「土岐市審議会等設置要領」「土岐市審議会等委員の公募に関する指針」に基づき、審議会等事務局(関係課)に推進を呼びかけた。	審議会等の女性の参画率	23.7% (23.1%)	27%	継続して実施する。	まちづくり推進課
	女性が1人もいない審議会等の解消	—		女性がいる審議会の比率	83.3% (84.5%)	88%	継続して実施する。	まちづくり推進課
	女性の社会活動参加の推進	110	〈再掲〉 土岐青年会議所との共催により、「女性活躍」をテーマにした男女共同参画講演会を開催した。 【演題】働く女性が企業を変える～働き方改革、そしてSDGsへ～ 【講師】三承工業(株) 代表取締役 西岡徹人氏	開催回数	1回 (0回)	1回	継続して実施する。	まちづくり推進課
②市及び民間事業所における職員の男女共同参画の推進	職員研修の充実	—	各種職員研修については公募による参加としている。指名研修についても女性を積極的に参加させた。	女性職員の研修参加率	34.0% (34.5%)	25%以上を維持	継続して実施する。	人事課
	女性の管理職等への登用促進	—	職務・職責に応じて女性の登用に努めた。 一般行政職の管理職53名 うち女性7名	女性管理職の割合	13.2% (9.4%)	15.0%	継続して実施する。	人事課

職種、職域拡大への働きかけ	—	女性を対象としたセミナー等に参加させた。 【研修内容】女性職員のためのステップアップ講座 【参加者数】4名 【主催】岐阜県	参加回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	人事課
	—	男女均等な採用選考ルールに則り、消防職員採用試験を実施した。	女性消防職員の割合	1.4% (2.7%)	2.0%	継続して実施する。	人事課
働きやすい職場環境の充実	—	「土岐市時間外勤務の縮減に関する指針」では、管理監督者の取り組みとして、職員の業務状況の把握、業務の改善・能率化の取り組みなど職員が退庁しやすい職場環境づくりに努めている。 一斉定時退庁日(毎月8のつく日)を設け、毎日午後6時に退庁を促す音楽を流し、午後9時の15分前にはパソコンの画面に退庁を促す警告表示させるという取り組みを行っている。 また、時間外勤務が基準を超える職員については、所属長や産業医との面談を実施し、心身の健康へも配慮をしている。	時間外勤務が年間360時間を超える職員数	31人	—	継続して実施する。	人事課

施策の方針(2) ワークライフバランスの推進

施策	実事業名	令和3年度事業概要				令和4年度以降の事業の方向(改善点など)		担当課
		事業費(千円)	事業実施状況	活動状況を示す値の名称	活動実績(前年度)	令和4年度目標値	事業の方向	
①職場における男女共同参画の推進	男女雇用機会均等法、労働基準法等の情報提供	—	パンフレット等を市庁舎に設置した。	情報提供回数	4回 (4回)	4回	継続して実施する	産業振興課
	就職に関する情報提供	—	ハローワークの求人情報を産業振興課窓口に設置した。	設置回数	50回 (50回)	50回	継続して実施する	産業振興課

	再就職を支援するセミナーや仕事と家庭の両立のための研修等の開催	—	東濃可児雇用開発協会と共に、企業説明会を実施した。	開催回数	2回 (2回)	2回	継続して実施する	産業振興課
	創業、起業の支援	5,912	市内創業者に対して家賃の一部補助を実施した。	実施件数	15件 (19件)	15件	継続して実施する	産業振興課
②家庭における男女共同参画の推進	家事・育児講座の開催	—	乳幼児学級「てくてく」において「パパママ講座」を開催	開催回数	0回 (2回)	4回	継続して実施する。	生涯学習課
		32	パパママクラスの開催 育児への父親参加の支援ため、妊婦と配偶者を対象とした教室を開催。 (年4回 日曜日開催) 【内容】助産師による出産の話、赤ちゃん人形の抱っこ体験、お父さんの妊婦体験、お風呂の入れ方体験 【参加者数】37組(73人)	開催回数	4回 (4回)	6回	開催回数を増やし実施する。	保健センター
	育児・介護等の制度の周知	—	母子健康手帳交付時に、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成のリーフレット「働きながらお母さんになるあなたへ」を配布している。	母子健康手帳交付数	273件 (301件)	—	継続して実施する。	保健センター
③地域における男女共同参画の推進	地域活動における女性の登用推進	—	「町内会ハンドブック」の中で、役員の担い手に女性を登用することについて提案を行った。	自治町内会長のうち女性の割合	2.4% (2.0%)	2.4%	継続して実施する。	まちづくり推進課

	女性団体の活動支援	200	女性団体が行う事業に対し、補助金を交付し、活動を支援した。 (土岐市女性連絡協議会・土岐市生活学校)	補助金交付団体数	2団体 (2団体)	2団体	継続して実施する。	生涯学習課
	ボランティア、NPO法人などの各種団体の活動支援	—	NPO法人に関して、活動支援等を行った。	設立法人数	0件 (0件)	1件	継続して実施する。	まちづくり推進課
	地域活動団体の支援	6,704	まちづくり活動を行う団体の自主的な事業に対して、補助金を交付した。審査会を開催し、交付団体の選定を行った。	補助金交付団体数	11団体 (6団体)	10団体	継続して実施する。	まちづくり推進課
	女性の視点を取り入れた防災活動の推進	—	防災に関する出前講座を通じ、女性視点の重要性を伝える啓発活動を実施。 (下石女性の会に対し実施。)	参加者数	30名 (20名)	50名	継続して実施する。	危機管理室
④ライフステージに応じた相談体制の整備	就労やワークライフバランスに関し、女性が必要とする情報の収集と提供	—	子育て拠点施設に、ハローワーク求人情報の提供、設置を依頼した。	実施頻度	週1回 (週1回)	週1回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	家庭と仕事の両立に関する意識啓発	—	市広報紙「はーもにー」において、家庭と仕事の両立に関する記事を掲載し、啓発を行った。	掲載回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	男女共同参画に関する相談・支援について、関係機関との連携強化	110	〈再掲〉 土岐青年会議所との共催により、「女性活躍」をテーマにした男女共同参画講演会を開催した。 【演題】働く女性が企業を変える～働き方改革、そしてSDGsへ～ 【講師】三承工業(株) 代表取締役 西岡徹人氏	開催回数	1回 (0回)	1回	継続して実施する。	まちづくり推進課

基本目標3 配偶者等からの暴力のない社会づくり

施策の方針(1) DV防止の意識づくり

施策	実施事業名	令和3年度事業概要				令和4年度以降の事業の方向(改善点など)		担当課
		事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	令和4年度 目標値	事業の方向	
①DV防止に関する意識啓発の推進	DV(デートDV)の理解促進のための啓発講座の開催	—	市内の1中学校において、性暴力被害者支援センターの講師による性暴力防止に関する啓発講座を実施した。	実施回数	1回 (0回)	—	希望校があれば実施する	子育て支援課
		—	全中学校において、授業の中でデートDVへの理解促進のため啓発を行った。	授業実施回数 (学校毎)	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	教育総務課
	市広報紙等による情報提供	—	市広報紙「はーもにー」において、DVの具体例や相談先を掲載した。女性に対する暴力をなくす運動の啓発を実施した。	掲載回数	2回 (2回)	2回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	若年者に向けたリーフレット等配付による周知・啓発	—	成人式でDV相談ナビサービスの情報を記載した啓発物品を配布した。	実施回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	児童生徒及び教職員に向けたデートDVに関する情報提供	—	教職員への啓発資料の配布を実施した。	実施校	14校 (14校)	14校	継続して実施する。	教育総務課

施策の方針(2) 相談・支援体制の充実

施策	実施事業名	令和3年度事業概要				令和4年度以降の事業の方向(改善点など)		担当課
		事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	令和4年度 目標値	事業の方向	
①相談・支援体制の充実	市広報紙、ホームページ等による、相談窓口の情報提供	—	市ホームページに窓口案内を掲載。 岐阜県女性相談センター・配偶者暴力相談支援センター、市家庭児童相談室、多治見警察署生活安全課、DV相談ナビダイヤル(内閣府男女共同参画局) 「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため庁内にて「児童虐待防止推進月間」とあわせて「女性相談のしおり」「DV相談ナビ」チラシ等を掲示及び配布。 育児講座においてもチラシ等の配布と相談窓口の紹介を行った。	啓発回数	4回 (月間啓発1回 育児講座3回) (4回)	4回 (月間啓発1回 育児講座3回)	継続して実施する。	子育て支援課
		—	〈再掲〉 市広報紙「はーもにー」において、DVの具体例や相談先を掲載した。	掲載回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	まちづくり推進課
	公共施設の女性トイレ等に相談窓口記載カードの設置	—	「岐阜県女性相談センター・配偶者暴力相談支援センター」「DV相談ナビ」の携帯カードを市施設に設置した。	カード設置箇所	13か所 (13か所)	13か所	継続して実施する。	まちづくり推進課
	被害者の早期発見や通報体制の周知	—	〈再掲〉 市ホームページに窓口案内を掲載。 岐阜県女性相談センター・配偶者暴力相談支援センター、市家庭児童相談室、多治見警察署生活安全課、DV相談ナビダイヤル(内閣府男女共同参画局)	相談件数 (延べ)	55件 (82件)	—	継続して実施する。	子育て支援課

	被害者の緊急避難の支援	—	通報があり、状況を確認して緊急避難が必要であれば、避難させる体制を常に整えていた。	支援件数	2件 (3件)	—	継続して実施する。	子育て支援課
	市担当職員、相談員の専門研修などへの参加		県主催の圏域DV協議会に参加し、情報交換等に努めた。	参加者数	1名 (1名)	1名	継続して実施する。	子育て支援課
②関係機関等との連携	要保護児童・DV対策地域協議会の開催	—	代表者会議・実務者会議をそれぞれ実施し、情報交換等に努めた。	開催件数	3回 (3回)	3回	継続して実施する。	子育て支援課
	国や県が主催するDV対策関係の会議や研修への参加の促進	—	〈再掲〉 県主催の圏域DV協議会に参加し、情報交換等に努めた。	参加者数	1名 (1名)	1名	継続して実施する。	子育て支援課

基本目標1における数値目標

項目	基準値(H25)	目標値	実績	関連施策
「夫は仕事、妻は家庭」に反対(反対及びどちらかといえば反対の合計)であると回答した人の割合	38.0%	50.0%	60.2%	(1)①
男女共同参画に関する図書冊子数	1,000冊	1,600冊	1,393冊	(1)①
学校等の教育の場で男女の地位が平等になっていると回答した人の割合	65.4%	75.0%	53.2%	(2)①

基本目標2における数値目標

項目	基準値(H25)	目標値	実績	関連施策
審議会の女性委員の割合	25.0%	33.0%	23.7%	(1)①
女性委員がいる審議会等の割合	59.0%	90.0%	83.3%	(1)①
市職員(一般行政職)における女性管理職の割合	3.6%	10.0%	10.6%	(1)②
職場で男女の地位が平等となっていると回答した人の割合	27.5%	40.0%	23.6%	(2)①
家庭生活の場で男女の地位が平等となっていると回答した人の割合	42.1%	60.0%	42.5%	(2)②
地域活動の場で男女の地位が平等となっていると回答した人の割合	44.0%	55.0%	33.9%	(2)③
自治会等の女性の長の割合	2.6%	5.0%	2.4%	(2)③
男女共同参画に関する情報提供や交流の場、相談窓口の機能が充実していると回答した人の割合	—	50.0%	—	(2)④

基本目標3における数値目標

項目	基準値(H25)	目標値	実績	関連施策
精神的暴力や経済的暴力が「DV」であると認識している人の割合	—	80.0%	72.0%	(1)①
小中学校でのDV(データDV)防止講座の実施率	—	50.0%以上	100.0%	(1)①